

オリンピック記録映画特集——より速く、より高く、より強く

Documentary Films of the Olympic Games: Faster, Higher, Stronger

上映プログラムリスト

計 27 作品 (23 プログラム)

* 外国語の映画には、すべて日本語字幕が付いています。

* ★印作品の見どころはプレスリリースの「注目作品ピックアップ!」を参照。

- ★ 1. 『1912 年第 5 回オリンピック ストックホルム大会』 *The Games of the V Olympiad Stockholm, 1912*
[1912 ストックホルム] (1912/170 分・無声・白黒)
- ★ 2. 『銀界征服』 *Das Weiße Stadion*
[1928 冬 サン・モリッツ] (1928/監督:アーノルト・ファンク&オトマー・グルトナー/124 分・無声・白黒)
- ★ 3. 『アムステルダム・オリンピック大会』 *De Olympische Spelen - Amsterdam 1928*
[1928 夏 アムステルダム] (1928/監督:ヴィルヘルム・プラーガー/192 分・無声・白黒)
4. 『世界の若者たち』 *Jugend der Welt*
[1936 冬 ガルミッシュ=パルテンキルヒェン] (1936/監督:カール・ユンハンス&ヘルベルト・ブリーガー/38 分・白黒)
→冬季競技のスピード感とスリルを楽しめる短篇。

『1936 年オリンピック映画の製作風景』 *Autour des travaux effectués pour le film des Jeux Olympiques 1936 / Behind the Scenes of the Film about the Olympic Games 1936* [1936 夏 ベルリン] (1937/監督:ルードルフ・シャート/34 分・白黒)
→『民族の祭典』『美の祭典』の製作風景を記録した貴重な作品。
- ★ 5. 『民族の祭典』 *Olympia - Fest der Völker*
[1936 夏 ベルリン] (1938/監督:レニ・リーフェンシュタール/126 分・白黒)
- ★ 6. 『美の祭典』 *Olympia - Fest der Schönheit*
[1936 夏 ベルリン] (1938/監督:レニ・リーフェンシュタール/103 分・白黒)
7. 『憎しみなき闘い』 *Combat sans haine*
[1948 冬 サン・モリッツ] (1948/監督:アンドレ・ミシェル/91 分・白黒)
→競技映像と並行して、音声上で別の物語が展開するユニークな作品。
8. 『ロンドン・オリンピック』 *The Glory of Sport*
[1948 夏 ロンドン (一部同年冬 サン・モリッツ)] (1948/138 分・カラー)
→オリンピック記録映画初のカラー作品。テクニカラーの艶やかな色彩が、競技と観客席の息づかいまで生々しく伝える。
9. 『美と力の祭典 メルボルン・オリンピックの記録』 *Rendez-vous à Melbourne*
[1956 夏 メルボルン] (1957/監督:ルネ・リュコ/106 分・カラー)
→メルボルンののびやかな生活を伝え、街を歩く選手たちのリラックスした表情をとらえる、カジュアルで爽やかなタッチが魅力的な一本。
- ★ 10. 『ローマ・オリンピック 1960』 *La Grande Olimpiade*
[1960 夏 ローマ] (1961/監督:ロモロ・マルチェリーニ/147 分・カラー)
- ★ 11. 『東京オリンピック』
[1964 夏 東京] (1965/総監督:市川崑/170 分・カラー)
- ★ 12. 『白い恋人たち/グルノーブルの 13 日』 *13 jours en France*
[1968 冬 グルノーブル] (1968/監督:クロード・ルルーシュ&フランソワ・レシャンバック/112 分・カラー)
13. 『太陽のオリンピアーメキシコ 1968—』 *Olimpiada en Mexico*
[1968 夏 メキシコシティ] (1969/監督:アルベルト・イサーク/160 分・カラー)
→ディック・フォスベリーによる背面跳びやポプ・ビーモンの走り幅跳び世界記録達成など、オリンピック史に残る名場面を多数記録。

14. 『札幌オリンピック』

[1972 冬 札幌] (1972/総監督：篠田正浩/167分・カラー)

→自身陸上選手だった篠田正浩監督ならではの親密な切り口で、鈴木恵一や笠谷幸生といった代表選手たちの不安と歓喜に寄り添う一作。

★15. 『時よとまれ、君は美しい/ミュンヘンの17日』 *Visions of Eight*

[1972 夏 ミュンヘン] (1973/監督：ユーリー・オゼロフ、マイ・セッテリング、アーサー・ペン、ミヒャエル・フレガー、市川崑、ミロシュ・フォルマン、クロード・ルルーシュ、ジョン・シュレシンジャー/110分・カラー)

★16. 『ホワイトロック』 *White Rock*

[1976 冬 インスブルック] (1977/監督：トニー・メイラム/77分・カラー)

17. 『第21回オリンピック大会』 *Jeux de la XX I e Olympiade*

[1976 夏 モントリオール] (1977/総監督：ジャン＝クロード・ラブルク/118分・カラー)

→ソ連女子体操のネリー・キムが、天才コマネチと競う過程がスリリング。

18. 『スポーツよ、君は平和だ!』 *O спорт, ты - мир!*

[1980 夏 モスクワ] (1981/監督：ユーリー・オゼロフ/149分・カラー)

→日本を含む多くの西側諸国がボイコットした大会の貴重な記録。

19. 『栄光の16日』 *16 Days of Glory*

[1984 夏 ロサンゼルス] (1986/監督：バド・グリーンズパン/145分・カラー)

→その後多くのオリンピック記録映画を撮るB・グリーンズパンが、初めてオリンピックを撮ったロス大会の記録。

★20. 『ハンド・イン・ハンド』 *손에 손 잡고*

[1988 夏 ソウル] (1989/監督：イム・グォンテク/119分・カラー)

★21. 『マラソン』 *Marathon*

[1992 夏 バルセロナ] (1993/監督：カルロス・サウラ/130分・カラー)

22. 『1998長野オリンピック 名誉と栄光の物語』 *Nagano '98 Olympics: Stories of Honor and Glory*

[1998 冬 長野] (1999/監督：バド・グリーンズパン/119分・カラー)

→フィギュア女子の陳露^{ル・チエン}の苦闘や、スキージャンプの原田雅彦の想いなどが、インタビューを交えて描かれる。

23. 東京オリンピック短篇ドキュメンタリー選集 (計112分)

- 『オリンピックを運ぶ』 (1964/監督：野田真吉/41分・カラー)
- 『ふたりの長距離ランナーの孤独』 (1966/監督：野田真吉/9分・白黒)
- 『闘魂の記録 オリンピック東京大会を目指して』 (1963/監督：西尾善介&山添哲/35分・カラー)
- 『オリンピックの街』 (1964/監督：荻野茂二/27分・カラー)

→一心に練習に励む選手たちや、大会をめぐる物流や当時の東京の風景などさまざまな場をとらえた短篇作品を紹介。

広報用画像や本特集に関するお問合せ

国立映画アーカイブ 上映展示室 白鳥・玉田・岡田
〒104-0031 東京都中央区京橋 3-7-6 TEL:03-3561-0823 FAX:03-3561-0830 pr@nfaj.go.jp